

2012年12月12日

各位

アプリックス

左手小指先大の超小型モジュールで健康機器や玩具等をスマホ連携可能に

～ 顧客向けに来年2月末量産出荷開始 ～

株式会社アプリックス(本社:東京都新宿区、代表取締役:鈴木智也、以下「アプリックス」)は、Bluetooth® Low Energy 規格に対応した低消費電力型で左手の小指先大サイズの超小型モジュール「JM1L2」を開発し、家電製品、健康機器、おもちゃ、ラジコン、ヘルスケア機器やフィットネス機器など、コンシューマ用のさまざまな機器を設計・製造しているメーカー向けに来年2月末から供給開始することをお知らせいたします。

量産出荷品は、20,000個ロットの日本メーカー向け中国深セン工場渡し価格(EXW Shenzhen)で@200円(CWO)、日本国内渡しの場合は別途送料手数料等が発生します。また、製品開発用のサンプルは12月20日より@9,800円で提供を開始いたします。

Bluetoothの仕様策定、対応機器の普及促進を図るBluetooth SIGでは、2013年にも25億台のBluetooth製品が出荷されるとし、2017年には270億台にまで拡大すると予測しています。

アプリックスでは、急速に拡大しているM2Mのマーケットにて事業収益を伸ばす事を目指し、スマートフォンやクラウド上に処理を分散させ顧客の製品単価の上昇を抑えるとともに、自社の持つ高度なソフトウェア開発技術を活用して生産性の高い製造技術を開発していくことにより、従来のハードウェアメーカーの設計・開発や生産方法では実現できなかった競争力の高い製品を提供していきます。

■ JM1L2 製品開発用モジュール画像:



■ 本製品に関するお問い合わせ先:

株式会社アプリックス M2M 製品グループ

E-mail: [m2m-group@aplix.co.jp](mailto:m2m-group@aplix.co.jp) TEL: 050-3786-1702

以下の製品資料をご請求いただけます。

上記のE-mailアドレスまでお問い合わせください。



JM1L2 製品開発用モジュール  
製品資料

以上

# Aplix Press Release



## ■ 株式会社アプリックスについて

当社はデジタル家電分野におけるJava の活用にいち早く着目し、1996 年、組み込みソフトウェアメーカーとして日本で初めてSun Microsystems よりJava のライセンスを取得しました。アプリケーション実行環境「JBlend™」や「emblend™」などのソフトウェアを搭載した携帯電話やAV機器は、世界各国の市場に既に7億台以上出荷されております。さらに「nanoJBlend」「picoJBlend」「WirelessIDEA」を始めとするスマートグリッド・M2M 向け製品が、米国や中国の大手電力関連半導体メーカー・大手通信事業者・通信モジュールのグローバルメーカーに採用されております。また当社は、その持株会社であるガイアホールディングス株式会社のグループの一員として、同グループ企業各社と連携し、最新のソフトウェアとコンテンツ・サービスを組み合わせて提供することにより革新的な次世代のサービスを世界中の人々に届けるよう取組んでおります。

## ■ このリリースに関するお問い合わせ先:

株式会社アプリックス IR/PR 担当

050-3786-1715

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。